

自然から学び、育まれる

「森が学校」計画シンポジウム と 森の音楽会

ナチュラリスト、C.W.ニコル氏が提唱する「自然からの学び」はこれからの日本を支える重要なファクターです。その具現化と「学校を超えた地域の核となる学校」のあり方を研究するために産学研究会をつくりました。

その意義を広く知ってもらう活動の一環としてシンポジウムを開催します。そして音楽が大好きなC.W.ニコル氏と仲間が集まり森の音楽会もひらきます。

日 時	10月25日(日)	14:00-17:30(13:30開場)
場 所	早稲田大学	大隈記念大講堂
基 調 講 演	IN OUR NATURE	C.W.ニコル(一般財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団理事長)
パネルディスカッション	心に森をそだてる	C.W.ニコル × 加藤登紀子(歌手) × 古谷誠章(建築家)
森の音楽会		C.W.ニコルバンド D.W.ニコルズ



© 森が学校計画産学共同研究会

申し込み方法

入場無料・事前登録あり
イベント特設ホームページより申し込み
www.furuya.arch.waseda.ac.jp/morigagakko/



定員 | 先着順 1000 名

会場

早稲田大学大隈記念大講堂
東京都新宿区戸塚町 1-104
東京メトロ東西線
早稲田駅より徒歩 5 分



パネルディスカッション パネリスト



C.W. ニコル (ナチュラリスト)

<http://www.afan.or.jp/>
作家、(財)C.W. ニコルアファンの森財団理事長
1940 年イギリス南ウェルズ生まれ。カナダ水産調査局北極生物研究所の技官・環境局の環境問題緊急対策官やエチオピアのシミエン山岳国立公園の公園長など世界各地で環境保護活動を行い、1980 年から長野在住。84 年から荒れ果てた里山を購入し「アファンの森」と名づけ、森の再生活動を始める。1995 年、日本国籍を取得。2005 年、英国エリザベス女王陛下より名誉大英勳章を賜る。2011 年、「アファンの森」が日本ユネスコ協会連盟の「プロジェクト未来遺産」に登録。2012 年、再生可能エネルギーの促進に寄与したことにより、第 1 回ソーラーアワード受賞。2014 年、エチオピア・シミエン山岳国立公園 (世界自然遺産) 親善大使に任命。2015 年、長野県から観光推進に寄与したことにより第 2 回おもてなし大賞受賞。



加藤登紀子 (歌手)

<http://www.tokiko.com/index>
1965 年東大在学中に第 2 回日本アマチュアシャンソンコンクールに優勝し歌手デビュー。「ひとり寝の子守唄」「百万本のバラ」「知床旅情」などヒット曲がある。女優として『居酒屋兆治』(1983 年) など出演。宮崎駿監督のアニメ映画『紅の豚』(1992 年) では声優としての魅力も発揮した。東日本大震災後には被災地を度々訪れ復興支援コンサートも行っている。「鴨川自然王国」理事。WWF ジャパン顧問。歌手生活 50 周年を記念して 6 月にはラトビア・リエパーヤ交響楽団を迎え全国 7 か所で「百万本のバラ」コンサートを行い、7 月下旬にはラトビア・リエパーヤ・サマーフェスティバルに出演した。4 枚組ベスト CD アルバム「加藤登紀子半世紀 BEST 終わりなき歌」、デビューからの貴重なライブ映像を収録した 50 周年記念 DVD「加藤登紀子の半世紀 その胸の火を絶やさずに」発売中。



古谷誠章 (建築家)

<http://www.studio-nasca.com/>
<http://www.furuya.arch.waseda.ac.jp/>
建築家・早稲田大学教授、1955 年生まれ。1986 年から文化庁建築家芸術家在外研究員としてスイスの建築家マリオ・ポッタの事務所在籍。1994 年に八木佐千子と共同して NASCA を設立。1999 年「詩とメルヘン絵本館」日本建築家協会新人賞。「やなせたかし記念館」、「會津八一記念博物館」、「茅野市民館」、「高崎市立桜山小学校」、「小布施町立図書館 まちとしょテラス」、「実践学園中学・高等学校 自由学習館」、「熊本県山鹿市鹿北小学校」などで日本建築学会作品選奨受賞。「茅野市民館」で 2007 年日本建築学会賞作品賞、2011 年日本芸術院賞受賞。2012 年「小布施町立図書館 まちとしょテラス」日本図書館協会建築賞、AACA 賞受賞。2014 年「実践学園中学・高等学校 自由学習館」日本建築家協会日本建築大賞受賞。

森の音楽会 アーティスト



C.W. ニコルバンド

C.W. ニコルの『りんごの木にかくれんぼ』が 1979 年第 17 回つま恋本選会で入賞。その後カナダの音楽家エイドリアン・ダンカンとバンドを結成しアルバム『Sail Down the River』など発表し岡林信康氏と全国ツアーも行う。エイドリアンが帰国後は岡林信康氏のドラマ参加していた平野肇を中心に不定期でライブを行う。2013 年に開催された来日 50 周年記念イベントにて、新メンバーを加え C.W. ニコルバンドが再始動。同年被災地東松島にて加藤登紀子コンサートに参加。



D.W. ニコルズ

<http://www.dwnicols.com/>
一度聴いたら一緒に歌いたくなる。一緒に歌えばいつの間にか笑顔になる。そんな耳に馴染む音楽と心に残る言葉を歌う D.W. ニコルズ。唄と演奏とトークで観る人すべてをスマイルにする彼らの LIVE パフォーマンスが話題を呼んでいる。2015 年は結成 10 周年 YEAR。4 月に発売されたオールタイムベストアルバム、ベストオブ D.W. ニコルズ「LIFE」が好評発売中。C.W. ニコル氏のアファンの森にてレコーディングされたニューシングル「ハッピーラッキーデー」(ライブ会場限定) が 10 月 11 日から発売。そのリリースを記念したワンマンツアー「ハッピーラッキー大作戦! ~どんなところでどんなライブをしてもニコルズはニコルズなのであった~」が 10/21 の大阪 HEP HALL を皮切りにバンド史上最多の全国 16 箇所で開催される。